

》 玄関・勝手口ドア

現象 ドアのレバーハンドルががたつく

原因

レバーハンドルや錠前ケースの固定ネジが緩んでいる

→ 日常の使用による振動で固定用ビスが緩んできます。放置すると、最悪の場合レバーハンドルが抜け落ちてしまいます。

DIY 固定用のビスを締めなおす

DIY難易度

簡単

DIY作業時間

5分~10分

DIYにかかる費用

0円

業者に依頼してかかる費用

専門業者への作業依頼費用
(部品・材料費は除く)/6,000円~

用意するもの

・プラスドライバー



手順



01. 固定用ビスの位置を確認します。



02. レバーハンドルの固定用ビスを一度緩めます。



03. レバーハンドルをドアの前後から改めてしっかりと差し込み、所定の位置にセットします。



04. セットした状態で固定用ビスを締め直します。レバーハンドルが、ガタつかなければ調整完了です。

ポイント

何度締めても固定用ビスがゆるんでしまう場合は、ネジのゆるみ止め(ホームセンターなどにあります)をネジ部に付けてから締めると効果があります。

ネジのゆるみ止めは、接着力の弱い糊(文具糊など)でも代用できます。また、ネジ頭をつぶしてしまわないよう、ドライバーは両手でしっかり持ちましょう。力を入れて押さえ付けてから回すのがポイントです。

日頃のお手入れ

玄関ドアや勝手口ドアは毎日使っているにもかかわらず、意外と不具合に気づきにくいものです。ちょっとした調整不足も長期間放っておくと、徐々に大きな傷みになりますので、日頃から点検を心掛けておくことが大切です。



COLUMN

固定用ビスの先端が損耗している場合もあります。その場合はビスを交換する必要があります。